

17

noteのマガジン機能
活用アイデアと設定方法

noteのマガジン機能

回の内容でも紹介していますが、noteのマガジン機能とは複数の記事をひとつにまとめ、読者に提供できる便利なツールです。

この機能を活用することで、単体の記事よりも読者に価値を感じてもらいやすくなり、収益化の効率も向上します。特定のテーマに沿って記事をまとめることで、マガジンの魅力を高め、新しい読者を引きつけることも可能です。

この記事では、無料マガジンと有料マガジンの設定方法を詳しく解説し、さらに読者をスムーズに誘導するためのテクニックも紹介します。

無料マガジンの活用アイデアと設定方法

無料マガジンは、以下のような用途で活用できます。

- ブログの記事が増えてきた際にジャンルごとに整理する
- 特に反響のあった記事をまとめて提供する
- 自分の趣味や興味に関連する記事をまとめる
- 他のクリエイターの記事をまとめ、情報の幅を広げる
- ブックマーク代わりに気に入った記事を保存する

無料マガジンにも、さまざまな活用方法があるので、自分のnoteの内容に合わせて、ぜひオリジナルな使い方を試してみてください。

1. 無料マガジンの設定手順

それでは、実際にどのように無料マガジンを設定するのか、一緒に見ていきましょう。無料マガジンは、noteアプリから簡単に作成できます。

STEP : 01

「アカウント」の中の「マガジン一覧」をタップする
アプリを開いて、画面下のアイコンから「アカウント」をタップします。するとメニュー一覧が表示されるので、その中から「マガジン一覧」を選んでください。



STEP : 02

「新規作成」をタップする

マガジン一覧の画面右上に緑色の文字で「新規作成」とあるので、そこをタップしましょう。



「マガジン一覧」には「あとで読む」というマガジンがあります。これは、note運営側がブックマーク用にあらかじめ用意してくれているマガジンです。このマガジンには鍵マークが表示されていますが、これは非公開を意味するアイコンです。

STEP : 03

ヘッダー画像を変更する

「ヘッダー画像を変更」をタップすると、スマホの写真アプリの画像一覧が表示されます。

アプリでの作業では、ヘッダー画像はスマホの写真アプリのみ画像設定ができます。マガジン用に画像を作りたい場合は、あらかじめ用意しておくスムーズです。



画像の表示はスマホとパソコンでトリミングされる部分が異なるため、文字を入れる際は中央に配置するのがおすすめです。

画像が決まったら、右上の「保存」をタップします。



STEP : 04

マガジンのタイトルを決める

「人気記事まとめ」など、マガジンのタイトルを決めましょう。

作成するマガジンの内容によってタイトルを考えてみてください。



STEP : 05

「プライベート設定」はオフにする

プライベート設定をオンにすると、非公開のマガジンになるので、ここでは公開するマガジンを作成します。

STEP : 06

「マガジンの説明」を記入する

ここは任意の入力欄なので、タイトルで内容が十分伝わる場合は、記入しなくても問題ありませんが、「このnoteで特にアクセスの多い記事をまとめています。」などを書いておくといいでしょう。

STEP : 07

全て入力できたら「作成」をタップする

ここまで入力できたら、画面右上の「作成」をタップします。するとマガジン一覧に、今、作成したマガジンが追加されます。

STEP : 08

作成したマガジンを確認する

自分のクリエイターページを開くと、フォローとフォロワー数の下に、「ホーム」「マガジン」「プロフィール」などタブが表示されているので、その中の「マガジン」をタップして、新しく作成したマガジンがあるか確認してみてください。

「マガジン」を開くと、作成したマガジンが表示されています。



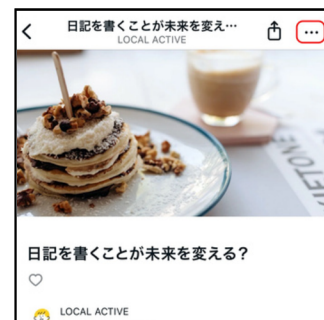
2. 記事の追加方法

作成したマガジンにはまだ記事が追加されていない状態なので、ここから記事を追加する方法を2つお伝えします。

● 公開済み記事を追加する方法

STEP : 01

マガジンに追加したい記事を開くメニューを開く
追加したい記事を開きます。
記事を開くと、画面右上の3つの点（…）をタップするとメニューが表示されます。



STEP : 02

「マガジンに追加」をタップする
メニューの中に、「マガジンに追加」という項目があるのでタップします。



STEP : 03

マガジンの横にある「追加」をタップする
作成したマガジンの一覧が表示されるので、追加したいマガジンの右側にある「追加」ボタンをタップします。



「追加」ボタンが、「追加済」と緑色に変わったら、マガジンへの追加が完了です。
左側の閉じるボタンをタップし適時に戻ります。



● 新規記事の公開設定でマガジンに登録する方法

STEP : 01

記事作成後、公開設定の画面を開く

記事を書き終えたら公開設定画面に進み、ハッシュタグなどの設定を済ませます。



STEP : 02

「記事の追加」欄のマガジンを選ぶ

公開設定画面の一番下にある「記事の追加」欄を表示します。

そこに作成したマガジンの一覧が表示されているので、追加したいマガジンの右側にある「追加」ボタンをタップします。



STEP : 03

「追加済」に変わったら記事を公開する

「追加済」と緑色に変わったら、右上の「公開する」ボタンを押して、記事を公開します。マガジンにも追加が完了します。



noteの自分のクリエイターページでも、マガジンにも記事が追加されているかを確認してみましょう！

有料マガジンの設定方法

有料マガジンは、スマホアプリからは作成できず、ブラウザ（ChromeやSafari）を使用して設定を行います。

STEP : 01

ブラウザからnoteを開きメニューを表示する
note (<https://note.com/>) をブラウザで開いて、画面右上の自分のアイコンをタップします。



ブラウザ版noteはメニューを自分のアイコンから表示させます。アプリとは少し操作が違うので気をつけてくださいね。



STEP : 02

メニューから「マガジン」をタップして開く
メニューの中から「マガジン」をタップし、マガジンの画面を開きます。



STEP : 03

「マガジンを作る」ボタンをタップする
画面中央に表示される「マガジンを作る」という緑色のボタンをタップします。



STEP : 04

「販売設定」を決定する

まずは、「販売設定」から始めます。

現在、左側にある「無料」の文字が緑色になっていますが、今回は有料マガジンを作成するので、3つのオプションの中から「有料（単体）」をタップして緑色に切り替えましょう。



STEP : 05

マガジンの画像を設定する

無料マガジンのときと同様にヘッダー画像を設定します。マガジン画像と書いてあるグレーの背景の画像アイコンをタップします。



「画像をアップロード」をタップすると、スマートフォンの写真アプリが開きます。

ブラウザで作成する場合は、自分の写真アプリから選ぶだけではなく、Canvaを使って画像を作成することもできます。

Canvaのアカウントがあれば、ログインしてオリジナル画像を作ってみてくださいね。もちろん、写真アプリから選んだ画像でもOKです。



画像を選ぶと、トリミング画面が表示されるので、いい位置に画像を配置したら、画像右下の「保存」ボタンをタップします。



STEP : 06

「タイトル」を入力する

マガジンの「タイトル」を入力していきます。
読者がマガジンの内容を想像しやすいタイトルにするといいいでしょう。



料理レシピや作り方などを販売する場合は、「〇〇料理のレシピ集」や「〇〇クラフトの作り方」など内容がわかる名前でもいいですよ。

また、「TOEIC初心者向け全10回シリーズ」など、記事のボリュームがわかるタイトルもおすすめです。

STEP : 07

「マガジンの説明」を入力する

どんな記事が含まれているのか、今後どれくらいの頻度で新しい記事が追加されるのか、さらにはどんな読者に向けた内容なのかを書きましょう。

たとえば、週1回新しい記事が追加されるなど更新の目安や初心者向けか上級者向けかといった内容も含めると、読者にとってわかりやすくなります。

STEP : 08

「販売価格」を設定する

たとえば単価300円の有料記事を10本追加しようと考えている場合、通常は3000円になりますが、マガジンを購読のほうがお得だと感じてもらえる価格設定にすると、購読率がぐっと上がります。

STEP : 09

「マガジンのアピールポイント」を書く

価格を決めたら、次は「マガジンのアピールポイント」を書きます。これは、「ペイウォール」と呼ばれる、有料記事の購入ボタン付近に表示される紹介文です。先ほど設定した「マガジンの説明」は、

マガジンページに表示される一般的な説明文ですが、このアピールポイントでは、さらに購入につながりやすいメッセージを意識しましょう。



「ペイウォール」については次のセクションで解説しています。

STEP : 10

カテゴリを設定する

自分の記事に合ったカテゴリを3つまで選ぶことができます。読者が探しやすくなるので、必ず1つは設定しましょう。

STEP : 11

記事一覧のレイアウトを選ぶ

マガジンページに表示される「記事一覧のレイアウト」を選びます。

お好みで選べますが、たとえば作品や写真がメインの場合は「カード表示」がビジュアル重視でおすすめです。情報系で文章が主体の記事であれば「リスト形式」でも良いでしょう。

STEP : 12

「作成」ボタンをタップして有料マガジンを公開する

全ての入力が終わったら、左下の公開設定がオンになっていることを確認して、右下の「作成」ボタンをタップすると、有料マガジンが完成します。



記事の追加方法は、無料マガジンと同じです。有料マガジンなので、有料記事でまとめてみましょう！

CTAと固定表示の活用

1. 効果的なCTAの例

有料マガジンを作成する際に設定する「マガジンのアピールポイント」には、CTA（コールトゥアクション）の役割があります。

CTAとは、読者に「次の行動」を促すための強力なメッセージのことで、記事を読んだ読者が「もっと知りたい」「さらに深く学びたい」と感じたとき、その気持ちを自然と次のアクションにつなげるのが目的です。

シンプルで分かりやすいCTAを入れると、読者が有料記事やマガジンをスムーズに購入しやすくなります。特に、ペイウォールに表示されるアピール文は重要な役割を果たします。有料マガジンの購入を促すためには、読者にとってのメリットを明確に伝えることが重要です。



ペイウォールのアピール例文

- 「すべての有料記事がセットになって単体購入より500円お得！」
- 「10本の記事をまとめて学べる特典付き！」
- 「この1冊でエクセルの基礎から応用まで完全網羅！」

2. 記事を固定表示する方法

noteにはおすすめ記事をアピールできる「クリエイターページに記事を固定表示する」機能もあります。

これを使えば、特に販売したい記事や、マガジンを紹介する記事を自分のクリエイターページの先頭にピン留め表示ができます。

アピールしたい記事をしっかりと目立たせる固定表示を活用することで、読者に特に読んでほしい記事を強調できます。

定期的に入れ替えることで、新鮮な印象を与え続けることも可能です。

● 「記事を固定表示する」設定方法

STEP : 01

クリエイターページを開いてメニューをタップする
アプリから自分のクリエイターページを開くと、各記事のタイトルの下に、グレーの小さな文字が表示されています。

「スキ」の数やアイコン、公開時期の横に3つの点(…)があります。これがメニューになるので、タップします。



STEP : 02

「クリエイターページに固定表示」をタップする
メニューが表示されるので、その中から「クリエイターページに固定表示」をタップします。



STEP : 03

クリエイターページの記事一覧の一番上に表示される
クリエイターページの投稿順が変わり、先ほど固定表示させた記事が一番上に表示されていることを確認します。
タイトルの上に「固定された記事」と書いてあることを確認しましょう！



固定表示を解除したい場合も同じ手順で進み、「固定表示を解除」をタップすれば、ピン留めされた先頭記事がなくなり、普通の記事一覧に戻ります。

まとめ | noteのマガジン機能を使ってみよう！！

noteのマガジン機能を活用することで、記事の整理や読者へのアプローチがしやすくなります。無料マガジンは情報のまとめやブックマーク代わりに、有料マガジンは収益化の手段として、それぞれ効果的に活用しましょう。

また、CTAや記事の固定表示を上手に使うことで、購読率を高める工夫も大切です。ぜひ、これらの方法を活用し、noteでの発信をより充実させてください！